

令和6年豊富町議会第4回高校生議会会議録

(会期 9月20日 1日間)

令和6年豊富町議会第4回高校生議会は、豊富町議会議事堂に招集された。

1. 議事日程

議事日程	第1号	9月20日(金)	午前10時00分開議
日程 1.	会議録署名議員の指名		
日程 2.	会期の決定		
日程 3.	一般質問		

2. 出席議員(17名)

1番	石	成	北	岳	君
2番	青	野	珠	里	愛
3番	小	倉	桃	歌	君
4番	小	松		凜	君
5番	室	山	媛	華	君
6番	朝	日	せ	り	な
7番	近	藤	結	乃	君
8番	増	田	莉	子	君
9番	安	藤	優	希	君
10番	小	野	寺	咲	果
11番	竹	中	瑠	唯	君
12番	竹	中	瑠	花	君
13番	阿	部	望	々	羽
14番	菊	地	幸	三	君
15番	佐	々	木	瑠	夏
16番	佐	藤	琥	太	君
17番	松	田	未	羽	君

3. 欠席議員(0名)

4. 出席説明員

町長	河	田	誠	一	君
副町長	小	泉	幸	一	君
総務課長	山	内	英	夫	君
総務課防災監	高	橋	雄	二	君
財政課長	水	戸	部	伸	也
保健推進課長	小	泉	貴	裕	君
町民課長	鈴	木		充	君
建設課長	能	登	屋	将	宏

商工観光課長	清	水	日	出	晃	君
農林水産課長	西	村			忠	君
教 育 長	岡	本	誠	也		君
教 育 次 長	石	川	博	章		君
保育園々長	井	上	具	則		君
農業委員会事務局長	皆	戸	朋	生		君
診療所事務長	小	松	雅	史		君
消防支署長	廣	田	耕	一		君

5. 出席議会事務局職員

局 長	清	水	智	絵	君
書 記	鈴	木	裕	子	君

局長（清水 智絵 君）

それでは、ただ今より第4回高校生議会を開催いたします。

ご起立願います。礼。ご着席願います。

議員の動静について、事務局より報告いたします。

本日の高校生議会に出席の議員は、豊富高校3年生の青野珠里愛さん、朝日せりなさん、阿部望々羽さん、安藤優希さん、石成北岳さん、小倉桃歌さん、小野寺咲果さん、菊地幸三さん、小松凜さん、近藤結乃さん、佐々木瑠夏さん、佐藤琥太さん、竹中瑠唯さん、竹中瑠花さん、増田莉子さん、松田未羽さん、室山媛華さんの17名出席であります。

本日の高校生議会は、松田未羽さんが議長を務めます。

続きまして、議会事務局より高校生議会の開催にあたり、開催までの経緯について報告いたします。

本年6月、豊富高等学校より、令和6年度第3学年の公民科「北海道探究」において、選挙権を持つ高校3年生の公民的資質、能力を育成し、生徒の疑問、関心をもとに地域への一層の理解を深めることを目的として、実施計画とともに高校生議会の開催の依頼を受けております。

豊富町議会では、開かれた議会、議会活性化を目指しており、依頼を快諾し、7月には高校生議会を円滑に進めるため、議会議員が高校にお伺いしてサポート授業を実施し、高校生議会での一般質問に向けたアドバイスなどを行うなどして、執行側のご理解と、ご協力のもと本日の開催となりました。

本日の高校生議会では、皆さんからの質問に対して、河田町長以下、副町長、教育長、代表監査をはじめ、町の課長職の方々に、本番の議会同様の答弁をしてもらい、本番さながらの体験をしていただきます。

最後に、一般質問の方法等につきまして、お願いを申し上げます。

会議において発言しようとする際は、挙手をして「はい議長」と呼び、議長の許可を求めなければなりません。

議長の許可を得た後、議席で発言することができます。

会議中、議長が議員に「ご異議ございませんか？」と伺った際は、異議がある場合には「異議あり」、なければ「なし」と大きな声で発言してください。

一般質問では、質問を一般質問演壇で行い一問一答方式とします。

また、今年度の高校生議会は特例として、班ごとでの質問を受け付けております。再質問は最初の質問者と同一した議員ではなく、同じ班の議員であれば挙手をして再質問を行うことが可能です。

質問の回数については、1班1項目ごとに原則3回までとさせていただきます。例えば、第1班の質問は1つでありますので、最初の質問を含め3回まで質問ができます。

なお、松田議員につきましては、第4班に所属しておりますが、議長を務めるため再質問はできないことといたしますので、ご了承ください。

皆さんにできるだけ分かりやすい運営にするためにも、質問、答弁の際にはマイクに向かい、大きな声で簡潔明瞭に発言されますよう、ご協力をお願いいたします。

以上、事務局からの報告とさせていただきます。

つづきまして、千葉議長よりご挨拶をいただきます。

議長（千葉 久 君）

会議に入る前に、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、宮本校長先生をはじめ豊富高等学校関係者ご出席のもと、また、河田町長はじめ町執行側、町議会議員、代表監査委員のご協力をいただき、第4回高校生議会が開催される運びとなりました。

本町議会では、開かれた議会及び議会活性化の取り組みとして、昨年に続き、高校生議会の開催について高校と協議をさせていただき、サポート授業を実施するなどご準備をいただいて、このように開催できることを改めて関係者の皆さまにお礼申し上げる次第であります。

本日は、限られた時間ではありますが、準備した一般質問について、答弁に疑問点がありましたら、遠慮をせず再質問、再々質問をしていただきたいと思います。

緊張しているとは思いますが、リラックスをして頑張ってください。

なお、今回の高校生議会の体験を通して得たものを、皆さんの今後の目標や活動の一助になれば議員一同幸いに思います。

町執行側の皆さまには、今回の高校生の意見を、今後の町政に反映させていただければと思います。

また、本日は後ろに議員が8人来ておりますので、皆さんの意見は、今後町政に反映されないときには議員からいろいろ言っていただけたらと思いますので、期待をしていただければと思います。

それでは、よろしく願いいたします。

局長（清水 智絵 君）

ありがとうございます。

続きまして、河田町長よりご挨拶をいただきます。

町長（河田 誠一 君）

皆さん、おはようございます。

今日は高校生議会ということで、いつもとは違う風景に大変緊張をしております。

今、議長がおっしゃったように、我々も真摯に答弁をさせていただきますし、皆さんからいただいたご意見を町行政に反映させていただきたいと思っております。

今、世間では自民党の総裁選挙、また立憲民主党の党首選挙が行われております。

どういう方が総裁または党首になるか、これからですけれども、自民党の総裁候補が言っているように、もしかすると衆議院の解散があるかもしれません。

この中にはもう、選挙権を得ている方もおられるのかと思います。

今日を契機にいたしまして、ぜひ皆さんも行政また政治に関心を持っていただいて、もし衆議院選挙があれば、しっかりと投票いただければと思っております。

最後になりますけれども、行く行くは皆さんこの豊富町を担っていただける人材になっていただけるのかなと思っておりますので、できればぜひ私たちと一緒にこの豊富町を盛り上げていく、また、活性化するように期待をしておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

局長（清水 智絵 君）

ありがとうございます。

それでは、松田議長、議事進行をお願いいたします。

議事経過は、次のとおり

（ベル）

（午前10時06分開議）

議長（松田 未羽 君）

おはようございます。

出席議員が定足数に達しておりますので、ただいまから本日をもって招集されました、第4回高校生議会を開会いたします。

ただちに本日の会議を開きます。

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

今回の署名議員は、10番、小野寺議員、12番、竹中瑠花議員をお願いいたします。

日程2、会期の決定を議題といたします。

今回の第4回高校生議会の会期は、本日1日間とすることにご異議ございませんか。（「なし」の声あり）

ご異議なしと認め、会期は1日間に決定されました。

一般質問に入る前に、あらかじめ申し上げます。

質問は一問一答方式とし、質問回数は原則3回までとなりますので、よろしくお願いいたします。

また、質問、答弁にあたっては、わかりやすく、簡潔に行われるようお願いいたします。

日程3、一般質問に入ります。

質問通告者は、別紙配付のとおりであります。

通告順序に従い、発言を許可いたします。

第1班の質問です。

1番、石成北岳議員！

1番（石成 北岳 君）

豊富高校の学科増設について伺います。

現在、豊富町では、まちの計画の一環として「若者を町に呼び込む」という事を目的とした事業が進められていると思います。

そこで私たちは、事業の一つとして、豊富高校の中で酪農の事について学べる学科があったらいいのではないかと考えました。

この意見について、町長、教育長としての見解をお聞かせください。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

1番、石成北岳議員、2番、青野珠里愛議員、3番小倉桃歌議員、4番小松凜議員の豊富高校の学科の増設についてお答えをいたします。

現在、豊富高校は地域連携校として存続しておりますが、少子化などにより生徒数が減少し、大変厳しい状況となっております。

本町としては、豊富高校存続のため、湯治留学支援制度や制服購入費の金額助成など、様々な取り組みを実施しておりますが、入学生の確保に苦慮しているところでもあります。

議員ご指摘の学科増設につきましては、高校が北海道教育委員会に申請し検討されることとなりますが、今後、豊富高校存続の支援のひとつとして、実現性などについて、議会をはじめ関係機関の皆さんと協議、検討を進めてまいりたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議長（松田 未羽 君）

再質問ありますか？

石成北岳議員！

1番（石成 北岳 君）

はい。どんどん現在高校生の数は減っていく一方であると思うんですけども、町長としては、この先、このまま人数が減っていったら維持は難しいのではないかと考えるんですが、スピード感を持って事業を進めていくのは大事なのではないのでしょうか。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

石成議員の再質問にお答えいたします。

石成議員ご指摘のとおり、スピード感を持って対応していかないと、なかなか待ったなしの状態になっているというのは私も感じております。

そういう意味では、我々もしっかりと、高校存続のために道の教育委員会も含めて、現在は存続をしていただくということを了解を得ていただいておりますし、今後ともどういう支援策がいいのか、しっかりと検討させていただいて、その一つとして先ほどご指摘いただきました学科の増設ということも含んで、また道教委のほうとしっかりと協議をさせていただきたいと思っております。

以上、答弁といたします。

議長（松田 未羽 君）

再々質問ありますか？

石成北岳議員！

1 番（石成 北岳 君）

はい。このまましっかりと対策をとれば維持は可能と考えているということで間違いないでしょうか。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

石成議員の再々質問にお答えいたします。

ここの場で 100%ということはなかなか難しいところもあるんですけども、しっかりとこの豊富高校を残していくという決意に代わりはございませんので、どうぞよろしく願いいたします。

議長（松田 未羽 君）

第 1 班の質問が終わりました。

第 2 班の質問です。

5 番、室山媛華議員！

5 番（室山 媛華 君）

国道 40 号のガードレール設置要請についてお伺いします。

主に、交差点で信号を待っているときに内輪差の大きな大型自動車が歩道に乗り上げていて危険だと思います。以前、郵便局前の交差点に設置されたガードレールのおかげでその交差点を安心して利用できるようになったので、元石川商店前の交差点にもガードレールを設置してもらえるように要請して欲しいです。

町長はどうお考えでしょうか。お聞かせください。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

5番、室山媛華議員、6番、朝日せりな議員、7番、近藤結乃議員、8番、増田莉子議員の国道40号のガードレール設置要請についてお答えいたします。

国道40号のガードレールにつきましては、令和2年度稚内開発建設部発注の国道交差点改良工事において、豊富郵便局前、豊富駐在所前の交差点に、新たにガードレールが設置され、交差点改良区間ではなかった、元石川商店前は従前のままとなっております。

議員ご指摘のとおり、交差点の安全、安心を確保するためにも、ガードレールは必要でありますし、登下校時に一番歩行者が多い交差点でありますので、国道40号の管理者であります稚内開発建設部にしっかりと要請を行ってまいります。

以上、答弁とさせていただきます。

議長（松田 未羽 君）

再質問ありますか？

朝日せりな議員！

6番（朝日 せりな 君）

はい。交通事故はいつ起こるか分からないので、いち早く設置したほうがよいのではないのでしょうか。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

朝日せりなさんの再質問にお答えをいたします。

議員ご指摘のとおり、いち早く設置していただきますよう、しっかりと開発局のほうに要請をしてまいりたいと思います。

議長（松田 未羽 君）

再々質問ありますか？

増田莉子議員！

8番（増田 莉子 君）

はい。今、朝日議員が言ったように、命に関わることなので、いち早く設置したほうが良いと思うのですが、私たちは来年の春頃に設置できればベストだと思っているのですが、来年の春もしくは夏までに設置するよう要請することはできないのでしょうか。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

増田莉子さんの再々質問にお答えをいたします。

議員ご指摘の来年の春、これは所管が稚内開発建設部の所管ですので、開発局のほうにもしっかりと要請をしましてまいりませし、今回、こういう形で高校生議会から、要望があったということをしかりと開発局へ伝えてですね、ぜひ、地域住民の声であるということを開発部長に組みとっていただけるようにしかりと開発局へお伝えしたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

議長（松田 未羽 君）

第2班の質問が終わりました。

暫時休憩いたします。なお、15分後に会議を再開いたします。

（ベル）

（午前10時13分休憩）

（ベル）

（午前10時28分再開）

議長（松田 未羽 君）

それでは、休憩を解き会議を再開いたします。

引き続き発言を許可いたします。

第3班の質問です。

9番、安藤優希議員！

9番（安藤 優希 君）

町の街灯についてお伺いします。

最近登校時間中に大通りの街灯のふたつについているうち、歩道側のガラスがわれて落ちたとお聞きしました。落ちたことに気づいた地域の方が登校中の小学生を誘導していたそうです。

今回は負傷者がでませんでした、もしかしたら今後、負傷者がでてしまうかもしれません。

町民が安全に歩道を歩けるよう街灯の整備する必要があると思います。

街灯について、町長の考えをお伺いします。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

9番、安藤優希議員、10番、小野寺咲果議員、11番、竹中瑠唯議員、12番、竹中瑠花議員の町の街灯についてについてお答えいたします。

本町に設置されている街灯には、夜間における歩行者の安全確保や犯罪発生の防止を図るために設置する防犯灯や、交通安全対策として交差点や横断歩道などに設置する道路照明灯など目的によって様々なものがありますが、大通りに設置しております街灯につきましては、道路照明灯でカバーはガラス素材となっております。

議員ご指摘の照明灯のガラスが割れて、町民の皆さんに危険を及ぼす恐れがあった事に対し、大変申し訳なく思っております。

日頃から、街灯の維持管理には、気を配っているところでありますが、今後は、これまで以上に点検などを行い、適切な維持管理に努めてまいりたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議長（松田 未羽 君）

再質問ありますか？

小野寺咲果議員！

10番（小野寺 咲果 君）

はい。今後、負傷者、高齢者から子供までの負傷者が出てしまう可能性があるので、早めに整備した方がいいと思います。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

10番、小野寺咲果さんの再質問にお答えをさせていただきます。

小野寺議員ご指摘のとおり、もし何かあれば大変なことになりますし、先ほども答弁いたしました。防犯灯でもしケガをされるとこれは本末転倒なことになってしまいますので、先ほども答弁いたしました。今後しっかり維持管理をしていくということは各関係者にしっかりと指示をして、今後こういうことがないように努めてまいりますので、よろしく願いをいたします。

議長（松田 未羽 君）

再々質問ありますか？

竹中瑠花議員！

12番（竹中 瑠花 君）

はい。街灯をいち早くやって欲しいという先ほどの小野寺議員のお願いもありましたが、街灯について、現在、大通りの街灯は節電のため一つしかつけてないとお聞きしておりますが、これから街灯整備される際に、何か節電というか電気代が安く済むようなとか、ガラスじゃないものにするとか、素材に何かこだわったらいいのかなというふうに思うのですが、町長はどのようにお考えでしょうか。

議長（松田 未羽 君）

暫時休憩いたします。

(ベル)

(午前10時33分休憩)

(ベル)

(午前10時34分再開)

議長(松田 未羽 君)

会議を再開いたします。

河田町長!

町長(河田 誠一 君)

12番、竹中瑠花さんの再々質問にお答えをいたします。

現実的に節電のために2棟あるうちの1棟しかつけていなということは現実として確認をしております。

理由としましては、その近くの地域住民の方が明る過ぎるといご指摘もいただいたりして、1棟でも十分歩道を照明できるところで、現実的には1棟をつけていることでございます。

また、素材につきましては、年々いいものが出てきておりますので、全てを今すぐ改修ということではありませんけれども、順次、そういうような素材のほうへ、改良していきたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議長(松田 未羽 君)

第3班の質問が終わりました。

第4班の質問です。

13番、阿部望々羽議員!

13番(阿部 望々羽 君)

はい。フェーズフリーを対応した遊具に設置についてお伺いします。

豊富町の下にはサロベツ断層があり、いつ災害が起こってもおかしくありません。

6月定例議会を傍聴した際、子ども達の遊び場と遊具の更新などについてお聞きしました。

そこで、フェーズフリーを対応した遊具の設置を提案します。

フェーズフリーとは、平常時、非常時を問わず利用できることを意味します。

具体例として、防災シェルターや貯水槽などと考えますが、いかがでしょうか。

町長のお考えをお聞かせください。

議長(松田 未羽 君)

河田町長!

町長(河田 誠一 君)

13番、阿部望々羽議員、14番、菊地幸三議員、15番、佐々木瑠夏議員、16番、佐藤琥太議員、17番、松田未羽議員のフェーズフリーを対応した遊具の設置についてお答えをいたします。

現在、定住支援センター裏の一部のスペースを利用し、遊具を設置した子ども達の遊び場整備に向け、今後も多くの皆さんからご意見を伺いながら、進めてまいりたいと考えておりますが、議員のご質問の要旨にありますように、サロベツ断層帯が本町から天塩町まで分布しており、町として、様々な事業展開において、防災を意識しながら進めていくことは重要であると考えております。

その意味で、議員ご提案の、日常はもちろん、非常時にも役立てることができる遊具の検討は、大事なことであると考えておりますが、今回の遊び場整備は、狭いスペースでの整備であることや、遊具選定における災害レベルの判断基準など、課題も多々ありますので、ご提案いただいたことをひとつの検討事項とさせていただいて、関係する皆さま方からのご意見も伺いながら、執り進めてまいりたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議長（松田 未羽 君）

再質問ありますか？

菊地幸三議員！

14番（菊地 耕三 君）

はい。災害時ということもありますが、やはり子ども達のための公園なので、なるべく早い設置をお願いします。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

14番、菊地幸三議員の再質問にお答えをいたします。

議員のご要望にあります早期整備ということにつきまして、現在、子ども遊具の調査設計をこれから発注していく予定でございます。

ですから年内に、基本的には遊具設置の基本構想ができると思っておりますので、新年度に向けて整備ができるように今進めているところでございますので、来年度または新たな進展がありましたら、また皆さんにご報告させていただきたいと思っております。

以上、答弁といたします。

議長（松田 未羽 君）

再々質問ありますか？

佐々木瑠夏議員！

15番（佐々木 瑠夏 議員）

はい。私たちが考える防災シェルターとは、平常時には屋根のついたベンチ、非常時にはシートで覆って一時的な避難所、貯水槽は非常時に備え、飲み水やトイレに活用できるものと考えていますが、町長はどのように考えていますか。

議長（松田 未羽 君）

河田町長！

町長（河田 誠一 君）

15番、佐々木瑠夏議員の再々質問にお答えをいたします。

今、ご指摘のフェーズフリーの考え方ですが、先ほど答弁いたしましたけど、今調査設計をこれから発注をいたします。

また、その中で関係各位の皆さまからいろいろ意見を伺って、最終的に基本構想、また、実施設計を組み立ててまいりますので、議員ご指摘をいただいたものについても、検討をさせていただきます。

また、当町の防災計画ですけれども、これは私自身、自負をしておりますが、当町には専門の防災監がおりまして、災害時における備蓄もですね、町民が災害があった時に十分な備蓄をしておりますし、

その辺の具体的なものについては、防災監から答弁をさせていただきますので、どうぞよろしく願いをいたします。

議長（松田 未羽 君）

高橋防災監！

防災監（高橋 雄二 君）

防災監の高橋です。

本町の備蓄品につきましては、1,200名の避難者が避難所に来た場合について、3日間持久できる糧食水を配置しております。

また、冬季における暖房やトイレの設置などを含めまして、3日間持久できるものを準備している状況であります。

今ありました遊具の設置についても非常にいい意見でありますので、そういったところを取り入れて、今後検討していきたいと思っております。

以上です。

議長（松田 未羽 君）

第4班の質問が終わりました。

以上で通告者の質問は終わりました。

一般質問はこれをもって終結いたします。

本日出席の生徒を代表して、竹中瑠花議員よりご挨拶をいただきます。演壇にお進みください。

12番（竹中 瑠花 君）

本日はお忙しいなか、誠にありがとうございました。

実際に議会が開かれている場所で、高校生が実際に議会議を体験できるというのは普通ではなかなかできない体験であり、とても貴重な経験でした。

この高校生議会は6月から準備が始まり、普段あまり深く考えることのなかった町のこのについて、みんなでたくさん調べたり、こうだったらいいなとか、これがあったらいいなとか、みんなで話し合ったりする時間がたくさんありました。

その過程で今まで知らなかったことを知ったり、新たな気づきを得たりして、とっても楽しかったです。

そして、本日までたくさん練習してきた再質問、そして再々質問までいけたこと、全グループがいけたこと、とてもうれ

しく思っております。

18歳を迎えた人も多く、選挙権を手にした私たちですが、これを機に行政に関心を持ち、そして豊富町にこれからも関心を持ち続け、それぞれこの町を離れてしまう人も多くいますが、いつか、様々な形でこの町に貢献できるような大人になれたらいいなと思っております。

本日は本当にありがとうございました。

議長（松田 未羽 君）

以上をもって本日の日程は全て終了いたしました。

第4回高校生議会はこれをもって終了いたします。

（ベル）

（午前10時44分閉会）